

ID 1030644

三岸節子記念美術館
特別展

没後10年 三岸黄太郎展 — 描く詩人 —

10月12日(土)～12月1日(日)

午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

※月曜日(10月14日・11月4日を除く)、10月15日(火)・23日(水)、11月5日(火)は休館

大人800円／高・大学生400円／小中学生200円

▲「雷が落ちた」1986年©MIGISHI

洋画家・三岸節子と三岸好太郎の長男・黄太郎(1930～2009)。画家としての素質を受け継ぎながら、独自の静かさと穏やかさをたたえた黄太郎の風景画などを展示します。

講演会

▶ 二人のコウタロウ 「描く詩人」の系譜

10月13日(日) 午後2時(1時30分開場)

講師 ▶ 苫名直子さん(北海道文学館学芸課長)

定員 ▶ 100人(先着)

▶ 黄太郎の息子・三岸太郎さんの講演会

11月3日(祝) 午後2時(1時30分開場)

定員 ▶ 100人(先着)

学芸員によるギャラリートーク

10月26日(土)・11月30日(土) 午後2時

観覧無料デー

11月3日(祝)

11月3日は美術館の開館記念日。この日に限り、展覧会を無料で観覧できます。

三岸黄太郎展×TSUBOYAコラボ

限定カヌレ を販売

11月2日(土)・3日(祝) 午前10時30分から/



フランスの
伝統菓子

スティールパンコンサート&ギャラリートーク

11月2日(土) 午後2時

出演 ▶ 松井奈都子さん・山口亜希子さん

定員 ▶ 60人(先着。当日午後1時から整理券を配布)

ワークショップ

▶ ざらざらデコボコ絵画をかこう!

11月23日(祝) ①午前10時～正午②午後2時～4時

対象 ▶ 3歳～中学生(小学3年生以下は保護者同伴)

講師 ▶ 稲熊兼さん(こどもアトリエ主宰)

定員 ▶ 各20人(抽選) 参加料 ▶ 各300円

申し込み ▶ 11月8日(金)(必着)までに電話、または郵便番号・住所・参加者名(ふりがな)・学年・電話番号・参加希望時間を記入し「黄太郎展ワークショップ」と明記の上、ハガキ・電子メール(〒494-0007 小信中島字郷南3147-1 三岸節子記念美術館、migishi@city.ichinomiya.lg.jp)

同時開催

コレクション展(常設展)

家族を想う

10月12日(土)～令和2年1月19日(日)

三岸節子の家族とのエピソードが詰まった作品のほか、夫・好太郎の作品も展示します。

【問】三岸節子記念美術館 ☎(63)2892

尾西歴史民俗資料館

ID 1012467

紅葉のおもてなし **もみじまつり**

10月12日(土)～11月24日(日)

午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

※月曜日(10月14日・11月4日を除く)、10月15日(火)・23日(水)、
11月5日(火)は休館

美術展

▶ 時空のサンクチュアリ展～アートが時をつなげる～

10月12日(土)～27日(日)

旧林家住宅と庭園の案内・解説

10月14日(祝) ①午前10時②午後1時30分

れきみん落語会(落語家▶桂九雀さん)

11月2日(土) 午後1時30分～3時

定員▶40人(抽選) 参加料▶2,000円

申し込み▶下記「催事への申し込み」参照

長崎のティーパーティ

11月4日(休) ①午前10時②午後1時 入場料▶350円

もみじの呈茶

11月6日(水)～22日(金)の火～金曜日 呈茶料▶300円

午前10時～午後4時

れきみん講談会(講談師▶旭堂南海さん)

11月9日(土) 午後1時30分～3時

定員▶40人(抽選) 入場料▶2,000円

申し込み▶下記「催事への申し込み」参照

民俗芸能公演

11月10日(日) 午後1時30分～3時

山野草展

11月16日(土)・17日(日)



電子ピアノやギターなどの演奏会

11月16日(土)・17日(日) ①午前10時②午後1時

もみじ茶会

11月23日(祝) 午前10時～午後3時 参加料▶500円

ベトナムのティーパーティ

11月24日(日) ①午前10時②午後1時 参加料▶250円

催事への申し込み

10月11日(金)(消印有効)までに郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入し、催事名を明記の上、ハガキ(〒494-0006 起字下町211 歴史民俗資料館)。申し込みは1枚1人分

特別展

公儀御用の象、美濃路をゆく

ID 1028490

※もみじまつりと同日開催

展示説明会

10月12日(土) 午後1時30分

講演会

▶ 渡来象の旅 10月13日(日) 午後1時30分
定員▶40人(先着。当日正午から整理券を配布)

講座

▶ 古文書から読み解く象の旅 11月3日(祝) 午後1時30分

定員▶32人(抽選) 受講料▶300円

申し込み▶上記「催事への申し込み」参照



【問】尾西歴史民俗資料館 ☎(62)9711

ID 1030767

博物館 特別展

生誕120年記念

佐藤一英展

尾張に生きた詩人

10月12日(土)～11月24日(日)

午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

※月曜日(10月14日・11月4日を除く)、10月15日(火)・23日(水)、11月5日(火)は休館

大人800円／高・大学生400円／中学生以下無料(市外の小中学生は200円)



▲棟方志功「大和し美し」より

萩原町出身の詩人・佐藤一英(1899～1979)の生誕120年を記念し、その歩みを紹介します。生涯を詩と思索にささげた佐藤一英の世界を、美しい言葉の響きと共に楽しみください。

歌 たて琴 朗読が織りなす佐藤一英の世界

11月4日(休) 午後1時30分

会場▶妙興寺(大和町妙興寺)

入場料▶大人1,000円、高・大学生500円、小中学生250円
(特別展観覧料を含む)

申し込み▶10月12日(土)から直接博物館(電話予約も可)

萩原中学校生徒による詩と童話の朗読

10月26日(土) 午後2時 会場▶妙興寺

定員▶100人(先着。当日正午から博物館で整理券を配布)

学芸員による展示説明

10月19日(土)・11月16日(土) 午後1時30分

講演会

▶ フォルムとアルカイズム～佐藤一英の詩をどう位置づけるか

11月10日(日) 午後1時30分(1時開場)

会場▶妙興寺公民館(博物館東)

講師▶坪井秀人さん(国際日本文化研究センター教授)

シンポジウム

▶ 佐藤一英を語る

11月17日(日) 午後1時30分(1時開場)

会場▶妙興寺公民館

榎の木文化資料館・萬葉公園の見学会

11月9日(土) 午後2時 集合場所▶榎の木文化資料館

子ども向けイベント

▶ 一英さんお誕生日記念「誕生色紙をつくろう！」

10月13日(日) ①午前10時②11時

対象▶小中学生(保護者は1人だけ同伴可)

定員▶各8人(当日午前9時30分から整理券を配布)

▶ 見学ツアー「佐藤一英さんてどんな人？」

10月19日(土) 午前10時

▶ たいけんの森「小さな詩集」

期間中の土・日曜日、祝休日

午前9時30分～午後4時30分(正午～午後1時を除く)

特集展示コーナー

妙興寺の名宝 妙興寺文書

ID 1030535

前期 10月12日(土)～11月4日(休)

後期 11月6日(水)～12月1日(日)

午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

※月曜日(10月14日・11月4日を除く)、10月15日(火)・23日(水)は休館

大人200円／高・大学生100円／中学生以下無料(市外の小中学生は50円)

※10月12日(土)～11月24日(日)は特別展観覧料(上記参照)が必要

大和町の妙興寺に伝来する重要文化財「妙興寺文書」。前期では「妙興寺の創建と大応派」、後期では「妙興寺文書にみる尾張の戦国期」をテーマに紹介します。

【問】博物館 ☎(46)3215

◀足利義詮御教書(妙興寺蔵、博物館寄託)

方院伏必伴
大和國所門徒管領之直為十
尾張國妙興寺事為諸山列